



平成20年度の一般会計予算案等の審査

写真：久米展望台から

三月二十一日に開催された建設環境委員会では、本会議から一括あるいは分割付託となった十七件の議案審査を行いました。ここでは、その議案審査の概要をお知らせします。

飯田市営住宅の料金改定 ～原案のとおり可決～

Q 飯田市営住宅等管理条例の一部を改正する条例の制定に関し、今回の料金改定により、平均してどの程度の値上げになるのか。また、大堤団地の水洗化について、全体の計画と十九年度の実績は。

A 住宅の種類や収入によっても異なるので概には言えないが、平均して月二千円程度の値上げになる。また、大堤団地の水洗化は、全体では二十年度までの三年間で百二十戸である。また十九年度の実績は四十戸である。

Q 飯田市営住宅等設置条例の一部を改正する条例の制定に関し、上郷御殿山の厚生住宅が取り壊しになるが、跡地の利活用の予定は。また、低所得者向けの住宅の需要についてどう考えるか。

A 跡地については具体的な計画はない。また住宅の入居に関し低所得者に対して十分配慮するよう心がけていきたい。

Q 飯田市簡易水道設置条例の一部を改正する条例の制定に関し、遠山郷の簡易水道が統合されるが、統合によってサービス内容が低下することはないか。

A 今回の統合では、区域や経営の内容についての変更はないので、サービスが低下することはない。むしろ施設の改修により向上する。

Q 平成十九年度飯田市下水道事業特別会計補正予算に関し、松尾浄化管理センターは、今後も施設の大きな改修等が予定されるのか。

A 二十五年までの全体計画では、水処理施設をもう一池(いち)増設する予定である。将来このような施設は、設備の老朽化に伴い常に改修及び更新の必要があり、今後も引き続いて行っていくかなければならない。

Q 平成十九年度飯田市一般会計補正予算に関し、①合併処理浄化槽設置補助金の実績見込みが、当初見込みと大きく違う理由は。②証紙収入が減っているが、全体的にごみの減量が進んできているか。

A ①例年百三十件程度予算化しているが、本年度は九十七件の見込みである。頭打ちの状態であるが、水洗化改修に伴う経済的な負担も理由の背景にある。②ごみの減量は進んできている。

Q 平成二十年度飯田市一般会計予算に関し①水質検査の結果に対し、その原因の検証をしているか。②ごみの不法投棄が目につくが、対応はしているか。③飯田市斎苑では携帯電話が使えず、大変不便だが対応策は。また、施設の拡充を考えていないか。④ふるさと農道緊急整備事業の北部山麓線の今後の進捗見込みは。⑤鈴岡公園の将来的な位置づけは。



県史跡に指定されている鈴岡公園

A ①原因を検証し追求して、対策として反映している。②各地区に設置しているパトロール員に対応していただいているが、悪質なものについては警察に通報している。③携帯電話については、早急に現状を把握し検討する。炉については、増やすという検討には入っていない。④財政計画との兼ね合いの中で事業を進めている。時期は現段階で明言できないが将来的には完成していきたい。⑤県の史跡指定を受けている公園であり、基本的には歴史的遺産を保存して、歴史文化を学習するための公園として活用していく考えである。



飯田市都市計画法施行条例の一部を 改正する条例を審査

写真：天龍峡側から見た川路トンネル



三月十七日に開催された土地利用計画特別委員会では、本会議から一括付託となった一件の議案審査の概要をお知らせします。

飯田市都市計画法施行条例の一部を 改正する条例等について審査

飯田市は、平成二十年一月一日付けで景観行政団体になり、同日から景観計画を定めて施行しています。これまで開発行為に対する規制はこの景観計画の中で定めていましたが、今回の飯田市都市計画法施行条例の一部改正は、景観行政団体となったことにより景観計画で定めていた内容を条例で定めることになったため、景観行政団体となつて初めての今議会において条例制定するものです。また、今般の三遠南信自動車道の一部供用開始に伴い、沿道の良好な景観を確保するために、沿道への屋外広告物の設置を規制する措置について新たに景観計画に盛り込んでいます。

情報コーナー

飯田市都市計画法施行条例の一部が 改正されました

飯田市は平成20年1月1日から景観法に基づく景観行政団体になりましたが、これにより、従来景観計画に定めていた開発行為に関する規制内容を条例で定めることとなりましたので、今議会で飯田市都市計画法施行条例の一部を改正し、景観計画区域において開発行為をする際の建築物のルールや緑地の保全に関する規定を盛り込みました。

また、三遠南信自動車道路が飯田山本インターチェンジから天龍峡インターチェンジまでの区間が供用開始されましたが、沿道の良好な景観を確保し、風致を育成するために、景観計画の一部を改正しました。中央道における措置と同様に、沿道の両側500メートルまでの展望できる範囲に屋外広告物を設置したり、掲示することを禁止する地域とし、同じく1000メートルまでの範囲を市長の許可が必要になる地域に指定するというものです。

ただし、禁止・制限区域内であっても、公職選挙法などの法令に基づいて設置する物件や、国や地方公共団体が表示する公益上必要なもの等は対象となりません。

ポイ捨ての規制に関する 条例制定の必要性調査 ～議会議案検討委員会～

議会議案検討委員会では、「ポイ捨ての規制を含む環境に関する基本条例」の制定の必要性について調査を進めています。主に、市内各地域におけるゴミの不法投棄や「ポイ捨て」の実態と、現在飯田市が取り組んでいる防止策などについて調査及び研究を進めています。

これに並行して当委員会の内部に小委員会を設置し、昨年十二月から本年二月までの三ヶ月

間、新しい条例の検討の方向性と検討すべき内容についてここで議論を重ねてきました。

本年三月に小委員会から「市民の意見を最優先すべき」との報告を受け、飯田市自治基本条例の理念に基づいて、市民の皆さまとの協働により、新しい条例の内容について検討を進めていくことが望ましいとの結論に至りました。

そこで今後は、環境保全の現場に携わっておられる市民の皆さまと、順次、意見交換会を開催させて頂き、思いをお聞かせ頂いて、皆さまとともに検討を進めて参りたいと思います。



四つの常任委員会、複数所属制の導入の方向を打ち出す ～議会改革検討委員会～

次期一般選挙後の新たな議員定数を二十三に定めたことを受け、継続の課題である常任委員会の在り方について検討を重ねました。

現在は総務文教委員会、社会委員会、産業経済委員会、建設環境委員会の四常任委員会があり、議員はいずれか一つの常任委員会に属しています。

議員定数を削減すると、現状のままでは、一委員会当たりの委員数が減り、多様な意見を出し合い議論を深めていくという委員会審査の機能が損なわれるのではないかとこの懸念も出されました。

これに関しては、委員会の数そのものを減

決算認定に結びつく行政評価の活用策を今年度は試行予定 ～行政改革検討委員会～

今年一月には、すでに決算認定に行政評価の結果を活用している東京都多摩市を視察するなど、当検討委員会では、決算認定審査に結びつく行政評価の活用方法を中心に研究を進めてきました。

そこで平成二十年度からは、飯田市自治基本条例第二十二条に規定する「市議会の責務」に基づいて、議会として施策や事務事業の前年度の実績や成果を評価していきます。そして、その結果を踏まえて決算の認定を行うことで、文化経済自立都市の実現に向けて役割を担っていくという方針を決定しました。具体的には、議会閉会中の七月から八月に

らすことも検討されましたが、「人口十万人規模、一般会計予算規模四百億の当市の市政経営をチェックしていく上で、四常任委員会が必要だ」という意見が出され、検討を重ねました。

そこで、議員定数を削減しても、四つの常任委員会の数を減らすことなく、かつ一定数の委員でもって議論ができるように、地方自治法の改正により可能となった、議員の常任委員会への複数所属制を取り入れることとし、「四常任委員会、複数所属制」を採用することで各会派の合意が得られました。

今後は、閉会中の委員会審査の在り方、代表質問の在り方、正副議長の立候補制の導入等、さらなる議会改革を進めていく上での検討課題について、自治基本条例に定める市議会及び市議会議員の責務を果たすべく、議論を深めていく予定です。

かけて、常任委員会ごとに担当する施策を決めて、執行機関が行う施策や事務事業の実績評価を基に、議会としての評価をする予定です。

今まで議会では、九月の定例会で前年度に市長が行った個々の事業の状況について、「いくら使って何をしたか」の説明を受けて決算の認定をしてきました。それに対しこの取組は、第五次基本構想基本計画で市のまちづくり課題を四十六の施策として設定したことについて、個々の施策の目的実現に向けて「いくら使って何を」して、その結果、何が良くなったのかを問うことになりました。

平成二十年度には、これを試行することにより、議会として決算認定の方法を検証し、評価や決算での意見等を次年度の予算編成に反映できるようにステップアップしていく予定です。

第1回定例会の代表・一般質問の質問内容

〔・内容は通告書による
・時間は会派で配分の持ち時間〕

●代表質問内容(概要) (通告書による)

1 岩崎 和男(会派みらい) 120分

1…市長の政治姿勢に関し、(1)一期目の今日までの感想を(2)次期市長選に向けて 2…H20年度の予算編成に関し、(1)市長として特に留意点は(2)市財政の長期的見通しと着目すべき指標 3…産業振興に関し、(1)地域経済活性化プログラム2007の実績評価と同2008の取組と展開は(2)経塚原、箱川の工業団地の進捗状況等とこの他の工業団地への対応は 4…農業振興に関し、(1)市長の市の農業の状況認識と課題への取組み決意(2)農業振興のための大学等との連携(3)新規就農者の状況と育成のための生活支援と就農支援策は 5…観光事業に関し(1)天龍峡活性化施策の取組状況と今後の展開 6…中心市街地活性化基本計画に関し、(1)これが目指す都市像は(2)庁舎建設のグランドデザインは 7…福祉施策に関し、(1)新すくすくプラン展開による成果と今後の対応は(2)特定検診、保健指導の内容と今後の取組 8…環境政策に関し、(1)自然エネルギーの利活用推進の考えは 9…教育関係に関し、(1)地育力を学校教育で生かした指導策は(2)「放課後子ども教室」の成果と今後の対応 10…病院経営に関し、(1)効率的で質の高い医療と健全な経営の確立(2)産科医体制 11…安全安心のまちづくりに関し、(1)市民のための安全条例の制定は 12…三遠南信地域連携ビジョンに関し、(1)道州制をにらんだ展開は 13…リニア中央新幹線に関し、(1)JR東海の発表に対し市長見解と対応 14…ETCインター設置に関し、(1)座光寺パーキング設置の考えは

2 吉川 秋利(むとす市民の会) 120分

1…平成20年度予算について (1)目玉となるものは (2)所得税と住民税の税制改正による増税感(所得税と住民税)について (3)飯田市の負債は 2…市の政策決定について (1)重要な案件や市民要望の取り上げ方について (2)どのように展開され政策として具体化していくか 3…経済自立度について (1)環境と経済の発展は一体でなくてはならない (2)人材誘導・人材育成について (3)産官学連携としての大学との協定について (4)既存企業の活性化と企業誘致について (5)生業としての農業について (6)ブランド化について (7)住みたいまち、住み続けたいまちについて 4…環境問題について (1)CO2の排出量について (2)森林のCO2吸収について 5…地域自治組織について (1)一年間どのような走り方をしてきたか (2)緊急に処置の必要になったことはどのようなことか (3)軌道に乗るのは何年くらい先と考えているか 6…教育について (1)セカンドスクールについて (2)小中一貫教育について 7…第三セクターについて (1)市の関与について (2)民間委託との棲み分けは 8…道州制について (1)現時点での方向性について

3 清水 可晴(市民パワー) 120分

1…市長の政治姿勢に関し、(1)リニア推進で①JR東海発表の受止 ②駅設置の決意 ③経済効果 ④市の基本構想基本計画との整合等 ⑤市民合意 ⑥JR飯田線続続 (2)財政運営で①人口規模維持戦略 ②各財政指標分析 ③病院事業への繰出 ④下水道事業への繰出等 ⑤産業用地整備等 ⑥庁舎建設 ⑦臨職賃金 ⑧地方税徴収業務一本化等 (3)市政経営で①自立度70%への現状認識 ②産経部業務の一部を経済団体移管等 ③市立病院を核に複合経営 ④上・南信濃地区で道路維持補修予算の枠配分 2…施策実現に向けて、(1)市立病院経営等で①経営実態 ②出産制限 ③医療連携 ④医師確保 ⑤看護師確保 ⑥医療充実 ⑦新老健施設 (2)地域公共交通システムで①市民会議の受止 ②地域特性 (3)地育力向上連携システムで①行政、地域、学校の連携 ②進路指導副読本 (4)市街地活性化で①中心市街地活性化基本計画 ②市街地に民間資本進出 ③定住人口 ④滞在型観光戦略 (5)天龍峡活性化策で①事業の重点化等 ②企業立地と住宅着工 (6)中山間地で①定住促進対策 ②農産物ブランド化等 ③有害鳥獣対策 ④地元農産物の消費拡大 3…行財政改革に関し、(1)入札制度改革等で①一般競争入札導入 ②電子入札導入 (2)保育園民営化で①関係者の受止等(3)特養の指定管理で①体制 ②社協労組との合意 4…健康福祉社会に向け、(1)保育・幼稚園施設整備等で①建替計画 ②補助金交付要綱見直し (2)生活習慣病と自殺予防で①メタボ解消 ②特定健診等周知 ③自殺者推移

4 後藤 荘一(日本共産党) 100分

1…市長の政治姿勢に関し、(1)3年間の市政運営の自己評価は (2)国県市の関係はどう考えるか (3)総務大臣主催の定住自立圏構想研究会へどんな思いで参加か 2…地方分権問題に関し、(1)道州制で①導入時に地方自治や住民自治がどうなるか ②経済圏や生活圏の捉え方は (2)地域自治組織で①まちづくり委員会と行政の連携 ②公民館のまちづくり委員会の中での役割は ③地域協議会は機能しているか 3…H20年度当初予算編成に関し、(1)地方財政健全化法施行を見込む中での予算編成の考え方は (2)行財政改革で①市民の暮らしを守る立場での推進か ②保育所民営化の現状と今後 4…福祉・医療・介護に関し、(1)障害者自立支援法施行で障害者の暮らしと施設運営が厳しいが国に改善を求めている (2)市立病院が中核病院として役割を果たすために①診療制限の現状と課題 ②国の公立病院改革ガイドラインに対する考えは ③老健施設「ゆうゆう」の計画を早める事は 5…子育て支援に関し、(1)全保育園で未満児、延長保育の導入は (2)「放課後子ども教室」の目的 6…環境に関し、(1)自治体としてCO2削減の取組は 7…産業振興策に関し、(1)市の基幹産業とする農業で①自給率向上が大切では ②農畜産物の地域内消費を第一とする農業生産構造は (2)若者雇用の実態で①調査状況と内容 ②労働者の雇用に関する制度の説明資料作成状況 8…公共交通の問題 (1)信南交通のバス路線撤退方針公表に至った経過と地域公共交通のあり方

5 永井 一英(公明党) 110分

1…H20年度予算と市政経営に関し、(1)23年度までの財政見直しに変更は (2)経済自立度70%に向け今回特に公費投入する事業は (3)夕張市の財政破綻から学んだことは (4)市民の暮らしを守るセーフティネットの考え方と判断基準は (5)ふるさと納税制度への対応は (6)「人材のサイクル」構築に向け、地域人材バンクの取組の進捗状況は (7)「統合的アプローチによる縦割り行政との決別」による具体的成果は 2…農業政策に関し、(1)市の食料自給率をアップさせる取組は (2)市で農家、農業の実態にあった農業政策とは。国の集落営農政策は市の農業政策としてどうか (3)鳥獣被害の対策は 3…「特定健診・保健指導」実施による疾病予防、介護予防事業、保健事業への影響に関し、(1)今までと変わる点は (2)健康いざだ21の取組との関係は (3)介護予防事業への影響は (4)がん対策で早期発見の取組はどうなるか 4…教育行政に関し (1)教員不足と忙しさから教師が健康を害する等の問題に対し、市内の小・中学校における実態は (2)地域ぐるみで学校運営を支援する体制づくりの推進状況は 5…食育に関し、(1)文科省が学校給食の主要目的を「栄養改善」から「食育」へ方針転換と聞くと、学校現場の展開はどうなるか (2)食育推進で市の取組は 6…環境政策に関し、(1)温室効果ガス削減で市の最新の削減状況と更なる取組は (2)国が選定する「環境モデル都市」に立候補する意図、内容と市がどのような関わりや取組となるか

●一般質問内容(概要) (通告書による)**1 中島 武津雄(会派みらい) 40分**

1…耐震化に関し、(1)水道施設の耐震化で①水道管及び浄水場の耐震化率の現状②厚労省が2014年までに耐震化率を100%に上げるとするが市の対応は(2)橋梁の耐震化で①県のH20年度から4力年でR151号線の全13橋の落橋防止と耐震補強着手に対し、市道に架かる橋梁の現状ア：市内の数、その内50年経過の数イ：耐震補強済数ウ：耐震度調査は済んだかエ：長寿命化の計画は 2…温暖化防止に関し、(1)建築物の省エネ対策で①政府は2,000㎡以上の建築物の省エネ対策が不十分で自治体の改善命令に従わない業者に罰金を科す方針だが市の対応は②市の施設で新築・改築補修時の省エネ対策は③CO2削減行動でマイカー通勤の自粛策として電気自転車への補助制度は

2 後藤 修三(会派みらい) 30分

1…信南交通直営バスの行政移管に関し、(1)バス路線撤退方針に対し市の今後の対応は(2)遠山郷線への今後の対応は 2…青崩峠道路懇談会に関し、(1)今後の展開は(2)国道152号線押出トンネルの今後の展開は 3…飯田ケーブルテレビの加入状況は(1)遠山地区の加入状況は 4…遠山地区中学の統合に関し(1)協議はどの程度進んでいるか

3 村松 まり子(公明党) 40分

1…子育て支援の充実に関し、(1)乳児期について①乳児のいる家庭への訪問・支援の現状は②課題は(2)児童虐待防止について①児童虐待の現状は②虐待の情報集約、連携、役割分担は③虐待する側への対応はどうか(3)母子家庭の自立促進について①母子家庭の現状は②就労支援等の対策はどのように取り組まれているか 2…子どもとメディア教育に関し、(1)小中学生の携帯電話の所有状況について(2)携帯電話やパソコンを使ってインターネットの利用状況は(3)様々なネットトラブルに対し教育委員会の考えは(4)学校・家庭・地域の課題としてどう取り組んでいくか 3…家庭教育の支援について(1)家庭教育の重要性について市の見解は(2)今後の取組について

4 原 勉(会派みらい) 30分

1…リニア中央新幹線早期実現、飯田駅設置に向けた具体的な対応は(1)JR東海の2025年営業運転声明について(2)第5次基本構想基本計画の見直しの考えは(3)平成20年度予算での対応は 2…当市における危機管理について(1)危機管理体制について

5 内山 要子(会派みらい) 30分

1…セカンドスクールに関し、(1)南信州広域連合のキックオフ宣言で市の今後の取組みは(2)飯田の子どもたちをこの制度を利用して、全国へ受け入れてもらう事の推進は 2…農を通じた子どもの教育に関し、(1)飯田の子どもたちを地域内で宿泊農体験させて人格教育の推進は 3…除雪困難世帯(高齢者世帯等)の除雪対策に関し、(1)支援策は

6 牧内 信臣(日本共産党) 50分

1…飯伊地域の医療体制の分析に関し、(1)医療体制確保は(2)10万人当りの医師数減の原因(3)市立病院の救急搬入体制確保は 2…後期高齢者医療制度等の医療改革に関し、(1)運営主体が全県対象の長野県後期高齢者医療広域連合で市民の制度理解と対応は(2)保険料等が重い負担では(3)保険料滞納者の対応(4)軽減措置は(5)高齢者が安心して医療をうけられないのでは 3…後期高齢者医療制度の国保制度に影響は(1)保険税への影響(2)特定健診事業は(3)国保会計で国保税増減の要因判断は①被保険者数の減少等で影響は②退職者医療制度廃止で前期高齢者の財政調整機能は③老人保健拠出金より支払額減少の影響④国保税を上げない工夫と税額見込の予測は

7 下平 勝熙(市民パワー) 50分

1…環境行政に関し、(1)「環境文化都市」宣言でH20年度予算、施策の取組みについて①各会派の環境に対する予算要望の反映は(2)国の「環境モデル都市」に市と南信州広域連合が連名でエントリーを確認するが選定基準は①地球温暖化問題でア：排出権取引の検討はイ：ノーマイカーデーの取組と課題ウ：環境配慮型製品の活用と課題(3)長野県廃棄物条例案について市の見解①飯田市の中間処理施設、最終処分場等衛生施設をどこに設置しても可能な環境施策の検討が必要だが設置者の見解を(4)H19年第3回定例会のボイ捨て禁止条例を検討する答弁で想定した条例は(5)21いいた環境プランの見直しにどのように環境政策と農林業振興の一体化が位置づけされているか

8 清水 勇(むとす市民の会) 30分

1…バイオマスタウンに関し、(1)バイオマスタウン構想で①構想策定の気持ちは②バイオエネルギーの循環利用は③バイオエネルギー化利用の考え(2)新エネルギーで①植物、石油製品が原料の軽油製造装置の認識は②市のごみ処理に利用は③構想策定と取組みは 2…天龍峡温泉交流館に関し、(1)利用状況(2)利用料金と今後の方向

9 代田 剛嗣(むとす市民の会) 30分

1…土地利用に関し、(1)地域の土地利用における農業振興地域除外の取扱について(2)工業専用地域の企業誘導の状況と相談について 2…障害者・高齢者の視点から(1)道路のバリアフリー化の現状と対応策(特にまち中)(2)車イス用トイレの設置状況(特にまち中)(3)集会所等施設の利便性向上について

～ 飯田市は平成19年第1回定例会において環境文化都市宣言をしました ～

飯田市は環境マネジメントシステムに取り組んでいます

ラオス国の高校生が 市議会を訪問

三月十七日、ラオス国の高校生十四人が飯田市議会を訪問しました。今回の来日は、二〇〇七東アジアサミットで、日本政府が相互理解と友好関係の促進を目的に「二十一世紀東アジア青少年大交流計画」を提唱したことによるものです。その一環で飯田風越高校の生徒と交流に来飯し、このプログラムの中で、当市議会を訪問されたものです。そこで上澤議長が議場に案内して、市議会の仕組みなどを説明しました。

これに対して生徒の代表と先生から今後の益々の交流を期待する旨のご挨拶をいただきました。また、ラオス国には、地方議会の仕組みが無いとのことで、興味深く上澤議長の説明に聞き入るとともに、有意義な機会になったようです。



挨拶を受ける上澤議長

議員コーナー

(議席順に掲載します。)



矢澤芳文

失敗しない野菜作りのために

国内の食品偽造問題、中国産食品の農薬混入事件などで、食品に対する安全安心を揺るがす事態の中で、地産地消や家庭菜園作りが益々見直されています。

我が家庭菜園グループ二十名は、定例会で上手な野菜作りを目指すのは当然ですが、何よりも失敗しないことが大切だと私は指導して



佐々木重光

年寄りにおそわれること

年寄りを介護しながら年寄りからいろいろと教わることもある。また自分に置き換えて介護される立場になった時を想像する。ピンピンコロリが自分の意思でそのように逝けるはずがないので、ほとんどの人は、そうはいかないと考える

ておいたほうがいい。

体力(運動能力)と頭(脳、痴呆)がバランスよく老いることが大事だと思う。体力が落ちて頭がしっかりしているとうるさい年寄りになる。体力が落ちずに頭が弱ると徘徊が始まる。努力はするがバランスよく年を取れる保障はない。そこで自分の意思で年を取れないとすると、家族や周りの人たちにお世話にならないければならぬことが前提となる。人間の性格は変わらない、若いうちからかわいいうちから年寄りになるように心がけることかな？

います。そこで会員から自分達の失敗例等を話し合う事の方が、下手な技術指導をするより野菜作りの技術の理解と向上が意外と早く達成して行くことに何故か不思議に思います。

店で買う野菜の方が綺麗で安価ですが家庭菜園での野菜はお金では買えない高い価値が多くあると思います。第二の人生を歩むとき、土いじりで汗を流し野菜を育てる楽しみは、心の癒しと体の健康維持に役立っていると思います。自分で育てた安全で新鮮な野菜をわが家の食卓に供する人を私は愛菜家と呼ぼう。

議会本会議の中継

飯田ケーブルテレビデジタル7・14hとアナログ5ch、オフトーク通信「ホットラインIIDA」の3chで中継します。

議員は地域の行事等に出席した場合に金品を贈ることを禁止されています

議員は、公職選挙法により、選挙区内の人や団体に対して寄附をすることは、いかなる名目であっても禁止されています。

祭り、運動会、各種会合など、地域の行事に招かれた議員は、飲み物・弁当の接待等を受けたお礼として金品を贈った場合は、たとえどんな名目であっても寄附をしたこととなります。

ただし、通知に会費が明記された完全会費制の会に出席し、その会費を支払うことなどは寄附にはなりません。

市議会議員は、法令を遵守し、市民の皆様の信頼を得ることに引き続き努めて参りますので、皆さまのご理解、ご協力をお願い申し上げます。

議会の動き(予定)

●第二回定例会

- ・六月 三日 開会
- ・六月十一日 一般質問
- ・六月十三日
- ・六月十六日 総務文教委員会
- ・六月十七日 産業経済委員会
- ・六月十七日 社会委員会
- ・六月二十四 建設環境委員会
- ・六月二十四 閉会

(日程は変更することがあります。)

※次回定例会の請願・陳情の締切は、5月28日(水)の午後5時です。